西口彰子声楽教室主催

東京藝大名誉教授・バリトン歌手

多田羅迪夫氏 マスタークラス

日本を代表するバリトン歌手、多田羅迪夫氏の公開レッスン
一流の指導に触れることのできる、またとない貴重な機会です

2025年12月14日（日）

講師によるミニコンサート　13:30～ ／ マスタークラス　14:10～　(開場13:00/終了予定17:10)

受講者：西口彰子のレッスンを受講するプロ（東京藝大生2名を含む）、愛好家　7名
場所： 小山市内（JR小山駅から徒歩圏内）
聴講：30名限定　聴講費：2000円 ※小学生以上　　聴講申込：request-info@akiko-nishiguchi.net（Email）

講師プロフィール

多田羅迪夫 (たたら みちお　バリトン)

1947年香川県坂出市に生れる。東京藝術大学声楽科卒業(在学中に安宅賞受賞)、同大学院修士課程修了。1973年イタリアに留学後、ドイツのゲルゼンキルヒェン歌劇場、ドルトムント歌劇場を始めとする歌劇場のソリストとして活躍し、M.フレーニ、F.ボニソッリ、R.パネライらと共演する等の経験を積み1982年に帰国。
東京二期会公演「ジークフリート」アルベリッヒを歌って一躍注目を浴び、その後はを、ポーランド音楽祭、フィンランド・サヴォンリンナ音楽祭、ロンドンでブリテン『カーリュー・リヴァー』旅人役、小澤征爾指揮『ヴォツェック』『さまよえるオランダ人』、東京二期会公演『リゴレット』『ドン・ジョヴァンニ』『ニュルンベルクのマイスタージンガー』『ワルキューレ』『フィガロの結婚』『フィレンツェの悲劇』など、各主役で好評を得る。サイトウ・キネン音楽祭の小澤征爾指揮『エディプス王』で唯一の日本人歌手としてＪ.ノーマン等と共演。NHK・民音主催のW.サヴァリッシュ指揮『魔笛』でも唯一の日本人男性歌手として弁者役を歌って国際的評価を得ている。コンサート歌手としてもN響を始め国内主要オーケストラと宗教的声楽作品のソリストとして度々共演。バッハの受難曲、ハイドンのオラトリオ等のバスとして卓越した演奏で知られている。近年は日本音楽コンクール声楽部門運営委員、NHK学校音楽コンクールの全国大会審査等を務める。第16回ジロー・オペラ賞受賞、平成26年度(2019年)香川県文化功労者、令和元年(2019年)文部科学大臣地域文化功労者表彰、令和4年(2022年)よんでん文化振興財団 芸術文化賞受賞、二期会会員、日本演奏連盟会員、東京藝術大学名誉教授。

齋藤文香（さいとう ふみか　ピアニスト）

県立宇都宮女子高等学校卒業、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻入学。同大学卒業後、ドイツのバーデン・ヴュルテンベルク州立フライブルク音楽大学大学院ピアノ専攻修士課程にて学び、同大学院の卒業試験を全て最高点で終え、首席で修了。国内外において多数の受賞歴を持つ。作新学院、宇都宮短期大学及び同附属高校での指導経験がある。現在、演奏活動を続けながら宇都宮市の自宅にてピアノ教室を主宰する。

西口彰子（にしぐち あきこ　ソプラノ）企画・ファシリテーター

小山市出身。東京藝術大学卒業後ニューヨーク、マネス音楽院へ留学。アメリカ、ドイツにて数々のコンクールにて受賞。歌を通して心身の働きに深い興味を持ち、英国アレクサンダーテクニーク教師資格を取得。小山にて教室を開講。2023年日蓮宗僧侶資格を取得。全国より演奏、芸術鑑賞会、ワークショップの依頼を受け活動中。小山評定ふるさと大使、とちぎ未来大使。